

## 仕 様 書

- 1 工 事 名 宮城県立精神医療センター西病棟改修工事  
 2 施工場所 宮城県立精神医療センター西1病棟、西2病棟(地上2階部分)  
 3 工 期 契約の翌日から平成27年10月26日まで  
 4 工事内容 建築、給排水衛生、電気、空調、換気、フェンス改修の工事一式  
 西1病棟:病棟内間仕切り変更による個室化工事、トイレ・浴室改修、廊下へ間仕切り設置、ネットフェンス改修  
 西2病棟:廊下及び階段に間仕切り設置、病棟内2部屋の改修  
 (本改修に伴う電気、給排水衛生、空調、換気等の整備も含む。)  
 ※別途工事:防災設備、監視カメラ設備、ナースコール設備の増・移設工事及び備品の移動  
 (詳細は別紙資料を参照のこと)

名称	仕様等	数量	単位	単価	金額	備考
1. 1階病棟共通分						
(1)仮設工事						
養生費		1.00	式			
足場設置		1.00	式			
小運搬費		1.00	式			
(2)病棟間仕切り新設工事	LGS下地(天井まで)、不燃PB12.5mm、無機質クロス	1.00	式			既存アルミドアを移設し設置する。枠は塗装すること。
(3)中庭ネットフェンス改修工事	フェンス内側に波板貼り付け	1.00	式			既存フェンスの上端から約100mm程出すよう取り付けること。下部についても、足がかけられないよう配慮すること。
1階病棟共通分 小計①						
2. 1階児童思春期病棟改修工事						
(1)(児童1階)個室化工事						
壁研り工事		15.00	m <sup>2</sup>			児童病棟側のみ廊下の手すりをすべて撤去すること。
既存LGS壁解体		1.00	式			
病室内ロッカー・床頭台撤去		14.00	箇所			天井カーテンレールについては病院側で撤去する。
117号室前室の汚物流し、洗面台の撤去		1.00	式			撤去後の復旧含む。
個室間仕切り	LGS65下地	178.30	m <sup>2</sup>			間仕切りは上部躯体まで施工し、周囲はシール充填する。
遮音シート貼り	両面貼り	267.60	m <sup>2</sup>			
不燃PB12.5mm貼り	2重貼り	713.20	m <sup>2</sup>			
壁無機質クロス貼り		557.80	m <sup>2</sup>			
ドア・枠塗装		14.00	箇所			既存個室3・5・6分含む。
入り口廻り補修		3.00	箇所			
壁の復旧		14.00	箇所			壁面はRC壁のみ復旧すること。
床の復旧		11.00	箇所			
天井解体・復旧		1.00	式			
保護室面壁強化	合板12.5mmをH≒1,800まで貼る。	66.90	m <sup>2</sup>			不燃PB12.5mmと合板12.5mmで2重とし、合板の上層は躯体まで不燃PB12.5mmを貼り、周囲をシール充填すること。
保護室外窓部壁面強化	合板12.5mmを貼る。	8.90	m <sup>2</sup>			
固定小窓付鋼製親子開きドア	観音用の小窓付(ポリカ板)、レバーハンドル式(無光沢)、内側サムターン付シリンドラ錠とすること。	8.00	式			一般個室用
開閉小窓付鋼製エアタイト親子ドア	小窓(ポリカ板)、ロックウール充填、4方枠にゴム付、グレン締め、鍵や扉の開閉は室内操作ができないようにすること。	3.00	式			保護室用(廊下側に開くこと)
扉設置工費		11.00	式			
照明設置	照明は天井埋め込み型とし、天井面に凸部がないよう設置すること。	3.00	式			既存の照明・空調は再利用し、間仕切り変更に伴い必要となった部屋へ新規に照明及びルームエアコンを設置すること。エアコン設置する際は配線を見えないようにすること。なお、各種スイッチ類は廊下側へ設置すること。
ルームエアコン設置		3.00	式			
既存便器・手洗器の移設	当院東病棟の既設FRP製便器・手洗器の移設(手洗器は電源工事も発生する)。	1.00	式			個室⑨(保護室)へ設置し、117号室前室にある給排水配管を使用する等最小限の研り工事とすること。なお、配管が露出する部分は安全対策を講じること。
既存便器の移動	117号室A・Bの既設陶器製便器の移動	2.00	式			
給排水設備工事		1.00	式			設備配管で露出対応する部分は安全対策を講じること。
便器目隠しパーテーション取付	ベニヤ板12.5mm、角材、床面はアンカー固定、上部採光用のポリカ板はめ込み、紙巻器設置	3.00	箇所			別紙参考資料参照
既設手洗器撤去・補修		2.00	箇所			117号室A・Bの既存手洗器を撤去すること。

既設コンセントの移設	新規LGS壁へ埋め込み、隠蔽ビス止め2口コンセントとする。	3.00	箇所		カバープレートは壁面と同じ無機質クロス仕上げとする。
照明・空調スイッチの移設		4.00	箇所		117号室A・Bのスイッチ類を廊下側へ設置すること。
換気扇設置	天井埋め込み式	1.00	式		新個室⑨(保護室)へ取り付けすること。
換気扇移設	天井埋め込み式	2.00	箇所		117号室A・Bの既設換気扇を、移動した便器の上部に移設すること。
(2)(児童1階)倉庫A-2を女子トイレに改修					
倉庫の棚・扉の撤去		1.00	式		
トイレブース設置	耐水合板フラッシュ(扉も)	1.00	式		上部開口はアクリル板等で閉鎖
洋式便器設置	便座ヒーター、ウォッシュレット付	2.00	台		
給排水設備整備		1.00	式		排水は地下ピットを利用し、給水は床上露出でも可(ただし安全面に配慮すること)。
トイレブース内コンセント設置		2.00	箇所		露出する場合は危険のないようにすること。
照明スイッチ移設		1.00	箇所		
(3)(児童1階)浴室A改修					
既存浴槽のスロープ研り・手摺り撤去		1.00	式		研った跡に危険がないよう配慮すること。
ユニットバス設置	ユニットバスは別紙図面の位置に設置できるサイズのもの。また衛生設備はユニットバスの床下を通すこと。	2.00	台		浴室A内の既存給水・給湯・排水配管を使用し、最低限の研り工事及び配管工事とする。また、換気については既存換気口と接続し、照明も配線すること。
脱衣室造作	詳細については別紙内部仕上げ表を参照のこと。	2.00	式		ユニットバスの隣に造作すること。また室内に照明を設置し、換気もできること。
壁付点検口設置		1.00	式		既存浴槽へ出入できるように点検口を設置すること。
(4)(児童1階)脱衣室A改修工事	詳細については別紙内部仕上げ表を参照のこと。	1.00	式		脱衣室内に間仕切りを新設し倉庫を2つ設置すること。倉庫は施設ができる扉を設置すること。また、脱衣室内既存照明及び換気と干渉しないよう間仕切りを設置すること。
1階児童思春期病棟改修工事分 小計②					
3. 1階一般病棟改修工事					
(1)(一般1階)浴室B改修					
既存浴槽の一部加工	浴槽の縁を高さ約300mm×幅約800mm撤去し、補修すること。	1.00	式		縁石は再利用する。
既存浴槽へ階段と手摺り設置	階段は踏面約300mm、蹴上約150mmとし、ノンスリップカラーモルタル厚30で仕上げする。浴槽上部2方向手摺を設置すること。	1.00	式		浴室AのSUS手摺を加工転用できないか検討すること。
間仕切り新設	間仕切り(天井まで)、LGS65下地、ケイ酸カルシウム板8mmVEP	1.00	式		浴室内に床排水や天井換気位置を避け間仕切りを新設し、倉庫Bとする。倉庫は施設ができる扉を設置すること。倉庫内照明スイッチを扉位置近くの室内に設置すること。
照明スイッチ移設		1.00	箇所		
(2)(一般1階)倉庫B-2・B-3を女子トイレへ改修					
アルミドアの取外し	枠は残すこと。	1.00	式		食堂の新設壁に転用すること。
倉庫B-3SUS引き戸・木製棚撤去		1.00	式		
倉庫B-2のRC壁撤去及び復旧		5.00	m <sup>2</sup>		
倉庫B-2及びB-3の一般床面張替	クッションフロア	1.00	式		
トイレブース作成	2ブース(耐水合板フラッシュ)、1カ所はカーテンレールを設置し車いす利用可とする。	1.00	式		ブース・扉上部開口はアクリル板等で閉鎖。車いす利用箇所へは身障者用補助金具を1カ所設置すること。
トイレブース内に照明設置	照明は天井埋め込み型とし、天井面に凸部がないよう設置すること。	1.00	式		スイッチも新設すること。
トイレブース内コンセント設置	便座ヒーター、ウォッシュレット用	3.00	箇所		露出する場合は危険のないようにすること。
洋式便器設置	便座ヒーター、ウォッシュレット付	3.00	台		
給排水設備工事	排水は地下ピットを利用する。給水は床上露出でも可。	1.00	式		配管等が露出する場合、危険がないよう配慮すること。

(3)(一般1階)女子トイレBを男子トイレへ改修						
男子便器設置		2.00	式			既存の配管が使えないときは、2か所コア抜きして新規配管を地下ピットに通す。
給排水設備工事		1.00	式			洗浄水は既存のバルブ止めが使えないか検討する。使えない場合、床に露出でも可能だが、危険がないよう配慮すること。
1階一般病棟改修工事分 小計③						
4. 2階病棟共通分						
階段Aに落下防止用ネット設置		1.00	式			
児童・スタッフルーム間仕切り設置	LGS65下地(天井まで)、不燃PB12.5mm、無機質クロス、スチールドア(幅1,800mm×2,000mm)、自動閉鎖とする。	1.00	式			
廊下照明スイッチ新設		1.00	箇所			新設スイッチで児童側廊下のみ操作できること。
2階病棟共通分 小計④						
5. 2階スタッフルーム改修工事						
(1)多目的コーナーを会議室に改修						
間仕切り壁新設	LGS65下地(天井まで)、不燃PB12.5mm、無機質クロス仕上げ(アルミパーテーションとアルミ扉でも可)。	1.00	式			扉は1階の4床室から1カ所移設する場合、再塗装する。
照明スイッチ設置	室内に設置する。	1.00	箇所			
(2)畳コーナーをミーティング室に改修						
畳敷きと床組撤去		1.00	式			
床下地補修	クッションフロア	45.00	m <sup>2</sup>			
間仕切り壁新設	LGS65下地、PB12.5mm(天井までとする)、無機質クロス(アルミパーテーション及びアルミ扉でも可)。	1.00	式			扉は1階の4床室から2カ所移設も可。その場合再塗装すること。
既存手洗器の移設	室内側から利用できるようにすること。	1.00	式			
照明スイッチ新設		1.00	箇所			
2階スタッフルーム改修工事分 小計⑤						
6. 撤去処分費	(コンクリート・扉・木材・床材・ボード等あり)					
ボード、LGS等		1.00	式			
撤去処分費 小計⑥						
合計(小計①+②+③+④+⑤+⑥)						
現場管理費						
一般管理費						
総計						

#### 5 特記事項

病院内での工事施工となるため、十分に入院患者の病状・病態及び病院全体の安全の保持に配慮すること。  
 施工内容についても、病棟利用者の安全及び快適で良質な療養環境となるよう配慮すること。  
 仕様については別紙内部仕上げ表をよく確認すること。  
 工事着工までに施工図を提出すること。

(参考資料)

西病棟改修工事

保護室内トイレパーテーションについて



材質について…9mm ベニヤ板、角材、無機質クロス貼り

寸法について…高さは天井まで、床から 300mm 離れていること (床面はオールアンカーにて固定)。

トイレへの入り口幅は 650mm 以上、便器横面については 1300mm、  
便器正面については 900mm とする。

小窓は高さ約 430mm、幅 730mm とする。

階	旧室名等	室名等	床	巾木・腰	壁	天井	備考
(1階) 児童思春期病棟	110号室 111号室 112号室 113号室 115号室 116号室	個室 ①②③ ④⑤⑥ ⑦⑧	間仕切り変更に伴うPタイル 又はクッションフロア補修	原状のまま一部補修	LGS65下地不燃PB厚12.5×2重（個室間のLGS壁は遮音シート両面 貼り）無機質クロス、間仕切壁は梁・スラブ下まで施工、 四周シール充填、RC壁は不燃PB厚12.5 GL工法	間仕切り変更に伴う LGS下地 不燃ジプトーン厚9補修 CH=2500	親子開き鋼製扉（1350×2050）、室内から施錠 可、廊下から解錠可とする。（固定小窓付き： ポリカ入り）  既存壁付棚類撤去  照明、空調類は現状利用：電気配線とスイッチ 移動あり 個室②⑤⑧は照明及びエアコン新設
	116号室 117号室A 117号室B	個室（保護室） ⑨⑩⑪	間仕切り変更に伴うPタイル 又はクッションフロア補修	原状のまま一部補修	LGS65下地不燃PB厚12.5×2重（個室間のLGS壁は遮音シート両面 貼り）無機質クロス、間仕切壁は梁・スラブ下まで施工、 四周シール充填、RC壁は不燃PB厚12.5 GL工法 （H≒1800まで壁強化：不燃PB厚12.5を合板厚12.5に代える）	間仕切り変更に伴う LGS下地 不燃ジプトーン厚9補修 CH=2500  ⑩⑪の監視カメラは現状のまま  監視カメラ1ヶ所移設：別途工事	親子開きAT扉（内部ロックウール充填、三方 枠ゴム付き 下部枠なしモヘア 開閉小窓付き： ポリカ入り） グレモン錠 既存壁付棚類撤去  照明、空調類は現状利用：電気配線とスイッチ 移動あり、各室に隠蔽蓋ビス止め2口コンセント 1ヶ所新設  個室⑨に東1からFRP洋便器と手洗器移設 換気 設備新設、個室⑩⑪は既存便器移設 換気扇移 設 既存手洗器撤去 3室とも下部オープン目隠 し新設 紙巻器設置（窓強化は別途工事）
	個室3、5、6	個室3、5、6	原状のまま	原状のまま	下地調整 無機質クロス	原状のまま CH=2500	
	男子WC A	男子WC	原状のまま	原状のまま	原状のまま	原状のまま CH=2500	
	洗面・洗濯室 A	女子WC	原状のまま一部クッションフロア	原状のまま一部補修	LGS65下地PB厚12.5（天井まで） VEP補修	原状のまま CH=2500	便座ヒーター洗浄付き洋便器2個新設 ブースは 耐水ベニヤフラッシュ（扉とも） 照明は現状利用、スイッチ移動あり
	浴室A	脱衣室 (1) (2)・UB	クッションフロア 下地合板厚12.5 木床組	ソフト巾木	LGS65下地PB厚12.5（天井まで） ビニルクロス	LGS下地ジプトーン厚9 CH=2300	既存照明一部撤去、UBを既存換気口と既存衛生 設備に接続（UB1216 照明、換気付き）
	脱衣室A	通路	原状のまま	原状のまま及び補修	原状のまま一部LGS65下地PB厚12.5（天井まで） ビニルクロス （アルミパーテーション+アルミ扉でも可）	原状のまま CH=2500	照明、空調類は現状利用：電気配線とスイッチ 移動なし
		倉庫 (1) (2)	原状のまま	原状のまま一部補修	原状のまま一部LGS65下地PB厚12.5（天井まで） 素地 （アルミパーテーション+アルミ扉でも可）	原状のまま CH=2500	照明、空調類は現状利用：電気配線とスイッチ 移動なし
	食堂兼ダイ ールーム	ディールーム	原状のまま	原状のまま	原状のまま	原状のまま CH=2500 監視カメラ1ヶ所移設：別途工事	照明、換気は現状利用：電気配線とスイッチ移 動なし
		食堂	原状のまま	原状のまま一部補修	原状のまま（一般病棟との間仕切りはLGS65下地PB厚12.5 天井まで 無機質クロス）	原状のまま CH=2500	照明、空調類は現状利用：スイッチ移動なし 既存親子開アルミ扉移設（2階女子WCから）
(1階) 一般病棟	食堂兼ダイ ールーム	食堂兼ダイ ールーム	原状のまま	原状のまま一部補修	原状のまま（児童思春期病棟との間仕切りは同上）	原状のまま CH=2500	照明、空調類は現状利用：電気配線とスイッチ 移動なし
	浴室B	浴室B	原状のまま	原状のまま 間仕切り部RC立上げ	原状のまま（倉庫Bとの間仕切りはLGS65ケイ酸カルシウム板厚8 VEP 天井まで）	原状のまま CH=2500	浴槽縁：立上り300、巾800カット 既存縁石で 補修 ノンスリップ階段手摺付き（手摺は 浴室Aのものを転用できないか検討） 浴槽2方 向手摺付き
		倉庫B	原状のまま	原状のまま 一部RC立上げ	原状のまま（浴室Bとの間仕切りはLGS65ケイ酸カルシウム板厚8 VEP天井まで）	原状のまま CH=2500	照明は現状利用、スイッチ移動あり
	洗面・洗濯室 B	女子WC	原状のまま一部クッションフロア	原状のまま一部補修	LGS65下地PB厚12.5（天井まで） ビニルクロス	原状のまま CH=2500 既存天井付きカーテンレールあり	便座ヒーター洗浄付き洋便器3個新設 ブースは 耐水ベニヤフラッシュ（扉とも）身障用補助金 物1ヶ所 照明新設、スイッチ新設
	女子WC B	男子WC	原状のまま	原状のまま	原状のまま	原状のまま CH=2500	男子小便器2ヶ所取付（既存配管利用出来るか）
(2階) 児童思春期病棟	階段A	階段A	原状のまま	原状のまま	原状のまま	原状のまま	落下防止用ネットを張ること。
	実習生ロッ カー室 (1)	面会室	原状のまま	原状のまま	原状のまま	原状のまま CH=2500	室名変更のみ
	実習生控室	学習室	原状のまま	原状のまま	原状のまま	原状のまま CH=2500 監視カメラ1ヶ所移設：別途工事	室名変更のみ
	廊下	前室・廊下	原状のまま	原状のまま一部補修	一部 LGS65下地PB厚12.5（天井まで） 無機質クロス他は原状の まま	原状のまま CH=2500	前室照明は現状利用、スイッチ新設 廊下側の誘導灯は別途
(2階) スタッフ ルーム	会議ミーテ ィング室	実習生 ロッカー室 (1)	原状のまま	原状のまま	原状のまま	原状のまま CH=2500	室名変更のみ
	多目的コー ナー	会議ミーテ ィング室 (1)	原状のまま	原状のまま一部補修	一部 LGS65下地PB厚12.5（天井まで） 無機質クロス他は原状の まま（アルミパーテーション+アルミ扉でも可）	原状のまま CH=2500	照明、空調は現状利用：電気配線とスイッチ移 動あり 扉は1階から移設でも可（1ヶ所）
	タタミ敷コー ナー 他	実習生控室	現状のまま（タタミ、床組撤去、下 地補修クッションフロア）	原状のまま一部補修	一部 LGS65下地PB厚12.5（天井まで） 無機質クロス他は原状の まま（アルミパーテーション+アルミ扉でも可）	原状のまま CH=2500	既存手洗の設備は再利用（控室側から使用） 照明、空調類は現状利用：電気配線とスイッチ 移動あり 扉は1階から移設でも可（2ヶ所）